

# 志布志

市議会だより

No.28 2013.2.12発行



志布志ジョガー駅伝競走大会

12月  
定例会

一般会計補正予算	3
志布志市臨海部工業団地開発に伴う用地取得へ	4
11議員がいっぱい質問	7
所管事務調査報告	18

仮称

# 臨海部工業団地用地取得へ

臨海部工業団地(仮称)  
計画箇所

平成24年12月定例会を12月7日から21日までの15日間開きました。  
一般会計・特別会計(介護保険)の補正予算や地域主権一括法施行に伴う条例制定など議案34件を審査しました。

これらの議案及び発議1件は原案どおり可決し、衆議院議員選挙事務に関わる専決処分を承認、平成23年度一般会計(歳入230億2165万5千円、歳出225億370万5千円)と特別会計の決算を認定しました。

一般質問は11名の議員が保健福祉、産業振興、道路整備、防災対策、教育行政などについてたずねました。

## 臨海部工業団地開発 事業用地取得

志布志市臨海部工業団地開発構想に基づき、志布志港新若浜地区背後地の準工業地域において、現在整備中の都城志布志道路や臨港道路、今後見込まれる国際バルク戦略港湾の整備、国際コンテナターミナルの拡充などの関連事業と連携した工業団地開発を行うため、一体的な用地取得を行い、市土地開発公社に先行取得を依頼し、後年度に市が買い戻すものである。

委員会での質疑応答は  
4ページ

## 15の施設の指定管理を 新たに指定

施設の名称  
指定管理者  
指定期間

**志布志市蓬の郷**  
(ふれあい交流センター)  
株式会社 蓬の郷  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志市蓬の郷**  
(ふれあい交流センター以外  
の施設)  
特定非営利活動法人  
NPOオアシス水環境研究会  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**特定非営利活動法人  
NPOオアシス水環境研究会**  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**タグリ公園の公園施設**  
(海水浴場施設、駐車場、タグリ岬遊園地及び詰所兼倉庫)  
株式会社 谷口製作所  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

### 有明開田の里

**志布志市開田の村管理組合**  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

### 有明農業歴史資料館

**志布志市開田の村管理組合**  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

### コミュニケーションセンター

**志布志市文化会館**  
特定非営利活動法人  
志布志スポーツクラブ  
(旧志布志市公共施設等管理公社)  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志市やつちくふれ  
あいセンター**  
株式会社 サンエス総  
合ビルメンテナンス  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志市健康ふれあいプラザ**  
志布志市社会福祉協議会  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**城山総合公園の運動施設**  
公益社団法人 志布志市  
シルバー人材センター  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志運動公園の運動施設**  
特定非営利活動法人  
志布志スポーツクラブ  
(旧志布志市公共施設等管理公社)  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志市有明体育施設**  
公益社団法人 志布志市  
シルバー人材センター  
平成25年4月1日から  
平成28年3月31日

**志布志市市民センター**  
志布志市社会福祉協議会  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市老人福祉センター**  
志布志市社会福祉協議会  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市老人憩の家**  
志布志市社会福祉協議会  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市健康ふれあいプラザ**  
志布志市社会福祉協議会  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市農業管理センター  
及び新規就農者研修施設**  
公益財団法人 志布志  
市農業公社  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市農業管理センター  
及び新規就農者研修施設**  
公益財団法人 志布志  
市農業公社  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

**志布志市農業管理センター  
及び新規就農者研修施設**  
公益財団法人 志布志  
市農業公社  
平成25年4月1日から  
平成30年3月31日

# 12月補正予算

# 9467万3千円を追加

予算総額は188億5235万1千円に

## 一般会計補正予算の主な事業

### 行政告知放送端末設置事業 ……516万円

災害緊急時に迅速かつ確かな情報その他住民に必要な行政情報を伝達するため、行政告知端末を設置

### 商工業振興事業 ……80万円

志布志市商工会への商工業振興対策事業補助金を増額し、「志布志黒豚三昧丼」の「ふるさと祭り東京2013」全国ご当地どんぶり選手権出場に対する支援

### 観光物産振興事業 ……200万円

「ちりめん三昧丼」や「黒豚三昧丼」などの志布志ご当地グルメを市内外に大きくPRすることで集客を図り、グルメをきっかけとしたにぎわい通りを創出し、商店街の活性化を図る

### 施設園芸先進的加温技術導入促進事業 ……568万円

施設園芸における二酸化炭素排出量を削減するため、先進的な加温技術(ヒートポンプ)導入に助成

### 市単独道路維持事業 ……439万円

通学路緊急合同点検結果により、対策が必要な箇所のほか、市道の区画線の補修、ガードレールの設置など交通安全施設の新設及び補修

一般会計は、「ちりめん三昧丼」や「黒豚三昧丼」などの志布志ご当地グルメ料理のPRにより商店街の活性化を目指す観光物産振興事業や二酸化炭素排出量削減を可能にするヒートポンプ導入などに助成する施設園芸先進的加温技術導入促進事業等を計上した5号補正(7067万円)を可決しました。

また、臨海部工業団地(仮称)開発のための用地取得費用として2億円を債務負担行為とし



黒豚三昧丼

て設定しました。このほか、衆議院議員選挙事務に関わる4号補正(2400万3千円)を承認しました。

**本会議での質疑応答各委員会での質疑応答は4ページから**

**Q** 西光保育園のソーラー発電システムの追加設置が計上されているが、他の保育園の設置状況は。また、今後設置を希望する場合「安心ごとも基金」が使えるのか。  
**A** ソーラーシステムを導入しているのは建替えた保育園で22年度にひばり保育園、有明保育園、たちばな保育園である。今年度建て替えをしている蓬原保育園が導入予定である。補助金は市の負担もある。

ため内部で協議し県に要望し、決定されれば追加できる。

**Q** 12月に契約が成立しているが、工期的に年度内に完成するのか。  
**A** 工期については3月31日である。保育園とも協議をしている。



保育園に設置されているソーラーシステム

**Q** 就学援助費は年度途中でも申請できるのか。  
**A** 年度途中であっても審査基準に達していれば認定している。

**教育委員会委員の任命に同意**

教育委員会委員の任命に同意しました。(再任)  
 樽野 眞一氏 (61歳)



本会議を傍聴する原田小学校5・6年生

## 受け入れた行政視察

- 11月6日(火) 宮崎県日向市議会  
・志布志港について
- 11月6日(火) 北海道網走市議会  
・共生・協働自立支援
- 11月7日(水) 徳島県松茂町議会  
・防災対策について
- 11月20日(火) 岡山県笠岡市議会  
・温水プールについて
- 11月20日(火) 阿久根市議会  
・ごみ減量化について
- 11月17日(木) 福岡県大刀洗町議会  
・ごみ減量化について
- 1月21日(月) 埼玉県新座市議会  
・農業政策について

# 志布志市臨海部工業団地開発に伴う用地取得へ

## 総務委員会



蓬の郷での現地調査

**蓬の郷（ふれあい交流センター）の指定管理者の指定**

**Q** 収益は市に入れることが基本である。利用料金制をとっているので、納付金を納めるなど指定管理者としてしっかりとしてもらいたい。

**A** 今後はふれあい交流センターの経営に専念してもらい、市に納付金を納める体制を早く作ってもらうことをお願いしている。

**蓬の郷（ふれあい交流センター）以外の施設（指定管理者）の指定**

**Q** 指定管理者であるNPOオアシス水環境研究会が、ボランティア活動で管理の手伝いをしてきたとあるがどのような内容か。

**A** 上池・中池・下池を中心に、池を覆い尽くす藻の除去や水車の設置など、NPOの方々ボランティアで人員をかけて今の状態になった。水を利用して子ども達の環境学習の場にしたいたいという思いがある。

**ダグリ公園の公園施設の指定管理者の指定**

**Q** 遊具は劣化し、維持管理費が必要になってくる。遊園地としての管理の在り方、ボルベリアダグリとのイベントなどでの連携はとれているのか。

**A** 遊具は指定管理者が設置している。1300万円は維持管理運営するための金額で、指定管理者の努力で設置してもらえれば最良ではあるが、大規模な遊具の希望があれば市と協議しながら検討していく。観光振興計画の中でも重要なエリアと位置付けている。イルカランドとの連携をはじめ、ボルベリアダグリ利用者が遊園地を利用される場合には2割引きで対応している。

**一般会計補正予算**

**（総務課）**

**Q** 弁護士費用に140万2千円とあるが、高すぎるのではないか。

**A** 訴訟の着手金と成功

した場合の報酬の合計が90万円、法律相談やICT関連の訴訟に係る費用50万2千円を合せた額である。

**（情報管理課）**

**Q** 市民の9割を超える世帯に告知端末を設置しているが、落雷も保険に入っているのか。

**A** 落雷も保険の対象である。

**（港湾商工課）**

**Q** 臨海部工業団地用地の債務負担は北側にある水田の代替地まで含めた2億円という説明だったが、団地として整備し、水田の代替地は別の場所を考えた方がいいのではないか。

**A** 1月の初旬に説明会をし交渉に入る。現状で用地交渉が順調に進み購入できれば理想的である。北側も準工業地域に指定されているので用地交渉を進めながら検討していく。

**Q** 工業団地の造成は誘致企業の見込みがあつての造成なのか。

**A** 以前より港の近くに用地が欲しいと思っていた。今回、県が臨港道

路の整備を行うことになり、県と一緒に事業を進めていけるので良い機会だと思ひ提案した。



臨海部工業団地予定地での現地調査

**陳情**

「アピア前公共駐車場の水道設備設置に関する陳情」は継続審査。

「協働労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書に関する陳情書は継続審査。

# 志布志市文化会館ほか10施設の指定管理者を指定

## 文教厚生委員会



コミュニティセンター志布志市文化会館

### コミュニティセンター志布志市文化会館の指定管理者の指定

**Q** 今回から特定非営利活動法人ということ、旧公共施設など管理公社の職員は、総てこの法人に移行するののか。

**A** 現在、公共施設等管理公社に事務局長、一般職員、体育館の管理、文化会館の管理、臨時パート職員、プール監視員など15人のうち14人が移行する。

### 志布志市やちちくふれあいセンターの指定管理者の指定

**Q** やちちくふれあいセンター内に図書室があるが、管理は含まれているののか。

**A** 図書室の管理は、指定管理料に含まれている。運営については、直営で松山分館となっており含まれない。また、業務を明確にするために協定書の作成時に、業務範囲の精査をして契約を行う。

### 志布志運動公園の運動施設の指定管理者の指定

**Q** 指定管理する施設における、心肺蘇生のためのAEDの設置状況と救急救命訓練の実施及び計画はどうなっているののか。

**A** 心肺蘇生のためのAEDは、市内の3つの体育館と志布志の屋内温水プールに設置し、多目的広場での大会時にはAEDを持参して対応している。また、野外施設への設置については、先進事例などを調査したい。救急救命の訓練などについては、各指定管理者が消防署と連携をとり定期的に実施している。

**他に8施設の指定管理者の指定の議案が付託されました。**

### 一般会計補正予算

#### (市民環境課)

**Q** 志布志市市人権教育・啓発連絡協議会の今後の会議等の計画は。

**A** 今後の活動を行う上で、福祉、市民、男女共

同参画、教育委員会などが持つ計画等を持ち合わせて、その事の啓発や協議、更に25年度の事業計画などの協議を行う。

#### (教育総務課)

**Q** 就学援助事業の補正に係る人員は。

**A** 小学校で当初290人予定していたが35人増加の見込みで、中学校では、当初190人の予定が18人減の見込みである。

**Q** 今後、市内の学校で新たに複式学級の発生が予想されているののか。

**A** 平成30年までの児童生徒の推移では、中学校の複式はなく、小学校で泰野、尾野見、森山、田之浦、潤ヶ野、原田、蓬原、山重の各小学校で複式学級が発生するものと予想している。

#### (生涯学習課)

**Q** 特定寄附金の使い道は。

**A** 寄附者の意向が「文化振興に役立ててほしい」とのことであったので、協議の結果、映画上映会とワークショップを実施し、地域づくりの一助になればということ

とで決定した。

#### (福祉課)

**Q** 保育所緊急整備事業で、安心こども基金の補助金について県の確認は。

**A** 西光、おおぞら、蓬原の各保育園の事業は年度内の完成が原則である。

### 介護保険特別会計補正予算

**Q** 第1号被保険者保険料還付金で、修正申告や年金天引された方の死亡確認による還付金が発生したとのことだが、還付の発生人数は何名か。

**A** 11名である。

### 地域主権改革による条例の制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(第一次一括法)に基づき、志布志市指定密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の制定についてなど、介護保険に関する議案3件が付託されました。

# 農政関連施設の指定管理者を農業公社に指定

## 産業建設委員会



無人ヘリ

**志布志市農業管理センター及び新規就農者研修施設の指定管理者の指定**

志布志市農業管理センター及び新規就農者研修施設の指定管理者を引き続き、公益財団法人志布志市農業公社に指定するもの。

**Q** 各種免許の取得については、農業公社が負担するのか。  
**A** 無人ヘリなどの特殊な免許については、最低5年以上従事することを条件に公社が負担しており、大型トラクターなどの基本的な免許は、

採用の時に免許を持っていることを条件にしているが、なかなか応募がない。

### 訴えの提起について

市道の整備事業に伴う土地買収について、売買契約締結後の所有権移転ができないことに対する、所有権移転請求権を裁判所へ申し立てるもの

### 一般会計補正予算

**(農業委員会)**  
**Q** 農地保有合理化事業のあつせん業務が多くなる原因は何か。

**A** 高齢化、後継者不足から、農地の貸し借りや、売買を望まれる農業者が多くなってきたことと、農業委員が日常活動の中で、制度の周知を図ってきていることが考えられる。

### (耕地林務水産課)

**Q** 災害復旧において、事業費を抑えた工法に変えた場合、再度災害が起る可能性はないか。

**A** 大雨が降れば、再度災害が起るといふ懸念はある。復旧費が補助額を超え、その分を個人が負担できないと言われれば申請を取り下げる。これについては法的制約がある。

### (畜産課)

**Q** 活動火山周辺地域防災営農対策事業の補助率は、なぜ年度途中に変わったのか。

**A** 曾於地域農政推進会議の幹事会の中の説明では、火山活動が活発化して事業参加の要望が多くなり、補助金の減額をせざるを得なかった。

### (農政課)

**Q** 施設園芸先進的加温



ヒートポンプ

技術導入促進事業補助金のヒートポンプを導入できる施設園芸の品目は何種類が対象で、どれくらい燃料費が削減できるのか。

**A** 主に高温性の作物に有効で、市内では、みかん、キク、ピーマンの3品目が対象である。燃料代については、昨年畑かんセンターの方で実証試験を行い、その試算によると約33%削減効果があった。

### (建設課)

**Q** 「通学路緊急合同点検」の結果、建設課で対策を講じる箇所は、今回の補正予算の中に何ヶ

所できてきているか。  
**A** 通学路として直接危険であると認められる箇所は37ヶ所あった。そのうち市道については11ヶ所、今回の補正では8ヶ所をみている。

### 地域主権改革による条例の制定

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律に基づき、志布志市官住宅条例の一部を改正する条例の制定についてなど議案10件が付託されました。



丸山 議員

# 大崎救急分駐所に消防自動車の配置は

## ▶ 整備計画終了後、大崎町と共に組合へ提案

**丸山 一議員** 南部消防署が移転したことに、より、有明地区・大崎町にとつては、レスポンスタイムが5〜6分程度遅くなった。火事の場合、初期消火に地元分団が対応することになるが、仕事もそれぞれある。大崎救急分駐所に消防自動車を配置することにより、分団員の負担軽減にもなる。市民にとつては安心感が高まることにもつながると思うが。

**市長** 大崎救急分駐所に消防自動車が配置されると、火災時のレスポンスタイムが改善される。大隅曾於地区消防組合では、平成27年度まで総合整備計画が



大崎救急分駐所

決定している。その整備終了後、議論すべき課題と認識している。

**長期的展望で消防行政を考慮すべきでは**

**問** 有明地区・大崎町の5年・10年先の消防行政を考慮すべきではないか。

**大崎町と共に組合へ提案する**

**市長** 27年度までの整備計画終了後、大崎町と共に組合に新たに提案する。

**マツケムシ対策を急げ**

**問** 菱田川沿岸から高



マツケムシ

山町漁港までの松林が壊滅状態になっている。松林の再生には莫大な費用と時間がかかるので、対応を急ぐべきと考ええるが。

**広域的取り組みが必要**

**市長** マツケムシ対策協議会で情報交換している。3月には志布志運動公園周辺の防除を実施した。広域的な取り組みが必要なので即刻、防除を行って被害の蔓延防止に努める。

**白砂青松の海岸線を後世に残すべきでは**

**問** 先人たちが苦勞した松林を後世に残すべきだと思つたが。



松林の現状

**大隅森林管理署と連携して対応する**

**市長** 23年度の対応を検証して、今後対応していく。

**自治会管理道路の在り方は**

**問** 東・西押切自治会が共有財産として長年管理してきた松林内の道路を、市で管理できないか。

**公有財産として管理する**

**市長** 道路法に属さない法定外公共物として判明したため、国より譲与を受け市が財産管理する。



松林内の道路

**バイパス道路としての活用**

**問** 津波の被害を軽減するためには、海岸線を複合的構造物にすべきである。一丁田地区の交通渋滞の解消のためにも、松林内の道路をバイパス道路として活用すべきでは。

**国・県に強く要望する**

**市長** 志布志港周辺のインフラ整備は不十分であり、津波対策も想定して湾岸道路の整備については、改めて国・県に強く要望しよう。



鬼塚 議員

# 旧八野小学校の跡地利用は怎么样了か

## ▼若草会が進出し跡地活用のモデルとして見守る

**鬼塚弘文議員** 旧八野小学校の跡地利用の現状を、どのように確認しているか。

**市長** 若草会が進出して頂き、ちりめん太鼓等に積極的に利用してもらっている。地域の方々からも、全面的な応援をもらい、跡地利用のモデルになれるよう見守っている。

**企画政策課長** 若草会（おおぞら、あゆみ、野神）の3保育園が、月曜から金曜日に40名程度利用し、土曜日には、年長児・児童クラブが常時30〜40名利用している。地域の行事にも積極的に参加している。

**問** 出水中、田之浦中の跡地利用は、旧八野小の例を参考にしているのか。

**市長** 旧八野小で実施



旧八野小学校の利活用状況

したように、一年かけて備品等の整理を行い、その後、地域の意見を聞きながら、旧八野小をモデルとして取り組む。

### 改良工事の内容は

**問** 潤ヶ野・八野校区の県道3号線の改良がかなり遅れている。この地域には、大型畜産畑かんを利用した食糧供給団地の育成が行われてきた。県道改良が進まず、住民は市・県に

対し大きな不満をかかえていた。しかし、今回、局部改良に着手されたが内容を示せ。

### 下層路盤までの工事

**市長** 安心いきいき大隅づくり事業であり、工事費1180万円、延長145メートル、2車線の一部歩道付きで工事が平成25年3月22日となっている。高盛り土部分があるため、下層路盤まで仕上げ、自然転圧した後、再度

の舗装工事を発注する。

**問** ジャリ道で終わるが、石が飛んだりして危なくないか。また完全舗装が終わる時期はいつか。

**市長** 路面に乳剤を検討しているので、石が飛散しない工法になる。少しでも早く工事が完了するよう、県に要望していく。

**問** 出水中学校下の局部改良の予定を示せ。

**市長** 引き続き改良を早期に取り組めるよう県に働きかける。

**要望書の提出があつたがどうなつたのか**

**問** 森山地区の集落関連道の早期改良の要望書が提出されていたが対応策を示せ。

**市長** 計画図面を作成中であり、近日中に地元の方々に相談して年次的に実施して行く。

**問** 田之浦地区の中山線の路面改修を25年度に予算化する考えはないか。

**市長** 150メートル区間が特に路面が悪いので、優先的に実施する。



3号線の局部改良工事

**グラウンド・ゴルフの専用コート建設は着手できないか**

**問** 関係者から、数回にわたりグラウンド・ゴルフの専用コート設置の要望があつたが、平成25年度の施政方針と当初予算に計上する考えは。

**市長** 平成25年度、志布志運動公園体育館の東側の市有地に、専用コートとして活用できないか、調査研究するため予算計上をしたい。

**問** 尚志館高校の選抜高校野球大会出場が、現実になつた場合の行政の支援策を示せ。

**市長** 大隅半島の市長・町長に協力支援をお願いし、議会にも相談していく。



尚志館高校野球部







立山 議員

# 特産品等のネット販売の考えは

## ▼情報収集をしていく

どで情報収集をおこなっていく。

**イノシシ捕獲報奨金の見直しを**

数にするとかなりの日数になる。暑い夏の時期なので飲み物やガソリン代など含めると相当な出費になる。気持ち良く捕獲に協力してもらったため報奨金の値上げはできないか。

市長 有害鳥獣捕獲依頼については、自主防除が前提であり、被害の軽減を図る目的で有害鳥獣捕獲期間中に限り、市の猟友会に依頼をしている。イノシシ一頭の捕獲報奨金は4400円で、平成24年度報奨金の見込額は、113万4300円で今後増加傾向にある。近隣の市町の状況や、市の猟友会と十分協議をしたい。

市の猟友会と十分協議



サンポートしづしアピア内にある特産品販売所

当初予算に通販参加を目指して、調査研究費を計上する考えはないか。

市長 武雄市をはじめ全国6自治体でフェイスブックによる特産品の販売がおこなわれている。県内では、薩摩川内市が実施している。現在、市の観光特産品

当初予算に通販参加を目指して、商品登録の作業などホームページによる特産品などの販売の準備を進めている。市としては、まずこの取り組みに対して支援をしていく。なお、フェイスブックなどによる販売については、既に取り組んでいる薩摩川内市をはじめ、今後県内の市の連絡会な

協会において、商品登録の作業などホームページによる特産品などの販売の準備を進めている。市としては、まずこの取り組みに対して支援をしていく。なお、フェイスブックなどによる販売については、既に取り組んでいる薩摩川内市をはじめ、今後県内の市の連絡会な



山重校区内で発見されたイノシシ

立山 静幸議員 佐賀県武雄市はフェイスブック内に特産品等販売専門ページを開設し、自治体による初のフェイスブックを利用した通販を実施している。今後3年間に200自治体の参加を目指している。4市町で実施、4市町がまもなくオープンする。フェイスブックの登録は実名で、世界で10億人、日本では1700万人が利用している。消費者は、自治体が運営するサイトであるので、安心感、信頼感があり喜ばれている。本市もお茶、キャベツ、青果用かんしょなど一年中生産出荷できる。また、魚介類、しいたけ、しきみ、さかき、花などネット販売できる農産物など多く生産出荷されている。平成25年度



坂元 議員

# 農産物の有利販売で増やせ農業後継者

## ▶志布志ブランドを構築して進めていく



現在ピーマン農家が増えている

**坂元修一郎議員** 国内では農業離れと、原発事故による風評被害など、農業の弱体化が進んでいる。

農業の衰退する国には未来はなく、若者のいない産業には未来はない。本市の就農状況と、農業生産状況はどう推移しているか。

**市長** 本市の新規就農状況は、毎年20名ほどで推移している。合併後109名となり、県内では2番目に多い就農者数である。

ブランド産地に指定されていたメロンが、作付面積が減少し、かわってピーマンが公社研修生の就農で面積と就農者も増えている。

焼酎用甘藷が伸び悩み、キャベツが近年増えつつある。

お茶は価格が厳しいが、農家のコスト削減により、まだ面積は伸びている。

畜産は、経営面積は増えているが、生産者も飼養頭数もやや減少気味である。

**田舎暮らしへの手助けは**

**問** 全国には、地方に魅力を感じている若者も少なくない。田舎暮らしや、農業を希望する人達への情報提供と支援策はあるか。

**空き家バンクを設置**

**市長** 移住者には市のホームページで、希望者専用の記事を掲載している。

空き家・売り家の情報提供は、今のところ民間業者にまかしているが、来年度から、空き家バンクをホームページに掲載し、情報提供を行うっていく。

**「人・農地プラン」**

**への参入は**

**問** 国は「人・農地プラン」

ン」によって、過疎地域の抱える、人と農地の問題を解決しようとしている。本市での青年就農給付金の希望者数と、プラン作成が整った地域があるか。

**まだ整っていない**

**市長** 青年就農給付金の給付要件に合う認定者は19名であった。

しかし、プラン制作までの期間が短すぎたことと、本市の主要作物が事業の対象外で関心が薄かったのか、集落での作成が整わなかった。

今後は、水田地帯を中心に、来年3月をめどに、より細やかに見直しする計画である。

**加工技術拠点施設を**

**どう生かす**

**問** 大隅半島に、農産物の加工技術拠点施設ができる計画である。

本市の農産物の有利販売にどうつなげるか。

**斬新な加工食品に期待**

**市長** 地元産の野菜に、付加価値をつけるための研究施設である。消

費者ニーズに合った斬新な加工技術で、販路拡大と雇用の創出に期待している。



加工技術拠点施設で生かされるか地元野菜

**ブランドとは何か**

**問** 農産物の有利販売には、ブランド作りは欠かせない。

経済につながってこそブランドだと思うが、目標の多い現在のブランド推進室では、目的がぶれていないか。

**日本一づくりを主体に**

**市長** まず、本市が目指している、四つの日本一を多くの方々に知らせることを目標にしている。それを情報発信し、総合的に確立するのが推進室の役目です。

あり、ブランドにつながるものと考ええる。

**職員派遣による**

**ブランド作りを**

**問** テーブルワークだけでは日本一の物がいくらあっても、ブランドの構築はできない。職員を積極的に消費地に出向かせて、産物を宣伝して売り込む必要がある。職員派遣と流通拠点づくりに力を入れるべきではないか。

**職員削減できつつ**

**市長** 本年から一人を東京に派遣し、企業立地担当と農産物の情報収集の仕事をさせている。

しかし、職員適正化計画において職員が削減の方向にあるので、今後の派遣はかなり厳しい。

流通拠点づくりは、近隣の産地ぐるみの取り組みとして進めたい。



平野 議員

# 消防災害支援隊の拡充は

## ▼各地区での結成を歓迎

**平野 栄作 議員** 大地震の発生が予測される中、津波だけの画一的な対応ではなく、広域的な対策が必要であると考える。地域に密着した活動を展開している消防団機能の充実を図る必要があるが①消防団の出動率が50%程度であるこの状況をどのように考えているか②消防災害支援隊組織の位置づけは③支援隊組織を市全域に広める考えは。併せて手当の支給は考えられないか。

**市長** 消防団が担う業務は初期消火・常備消防の後方支援であるがそのことについては支障なく果たされている①火災の発生時間や地元にいる割合の問題があるの今後協議していく②消防団及び常備消防隊の到着までの対応を目的としている③各地区でこのような組

織が結成されるのは歓迎する。積極的に呼びかけをし、消防幹部会や消防団と協議し支援が必要であれば、設けることはやぶさかでない。

**指定管理者制度 導入の効果は**

**問** 民間活力による利便性の向上・管理運営費の縮減を大きな目的として導入されたがこの効果は。

**効率的で質の高い サービスを提供**

**市長** 98施設中45施設で導入している。民間の活力やノウハウを活用して利用者のニーズに対応した効率的で質の高いサービスの提供が図られている。

**教育長** 教育委員会所管分の施設は設置目的

に合った維持管理がなされ、健康づくり、スポーツや文化の振興、生涯学習の拠点として機能していると認識している。

**管理者側からの要望に対する改善は**

**問** 管理者側からの視点にたつと、条例や規則による制約など問題が指摘されているが、管理者側から改善などの要望があったのかそれらに対してどのような協議や改善がなされてきたのか。

**必要に応じて 協議されている**

**市長** 指定管理者から毎月定期報告や毎年度末の事業報告を行うように規定されており、問題点等については必要に応じて協議されている。

**教育長** 旧町時代の条例を精査点検していなかった面があったので細かい運用規定、あるいは一部使用料などの見直しを含め改善していく。

**生涯学習課長** 市内と市外の格差や使用料免除など、条例や規則の改正が必要な部分と運用基準で定めるべきものなど見直しを行い、統一した見解を示す。

**非公募継続による 問題点は**

**問** ひとつの団体が長期的に管理運営することで全国的にはマンネリ化につながるケースが多く聞かれる。非公募を継続することで問題点が生じてくると思うが。

**導入の目的が達成 されるよう努める**

**市長** 指定管理者制度検討委員会の方針を参考に私の方で決定している。市民が利用しやすい施設としての管理運営や自主事業の内容を評価し、必要な指示を行って、導入の目的が達成されるよう努める。

**教育長** 施設の設置目的と密接に関連する目的で設置された団体やまたはそれに準ずる団体に合致することから非公募とした。今後改善すべき点があれば改めていきたい。

**機械器具類の導入及び 維持管理は**

**問** 体育施設等へ配置してある機械器具類が経年劣化してきているが、今後の導入及び維持管理の在り方をどのように考えているか。

**効率的な利用を検討**  
**市長** 相互利用ということもあるので、効率的な利用の面を検討する。

**教育長** 各施設の管理者との連携を密にし、最小の経費で最大の効果が上がるよう、機械器具類の相互利用、肥料・除草剤・砂等の資材の共同購入についても検討していく。



有明体育施設



西江園議員

# 「日本はアメリカの属国と思う」の真意は

## ▶日本自らの力で守るべきと考える

**西江園明議員** 市長

という立場上、さまざま  
なところで挨拶をする  
が、8月の消防団の  
操法大会での挨拶や米  
軍のオスプレイの沖縄  
配備問題など、市長の  
発言に疑問を感じるこ  
とがある。9月に曾於  
市であった会議の来賓  
挨拶で「日本はアメリ  
カの属国と思う」と発  
言したが真意を問う。

**市長** この会議の基本  
方針に基づき、現在日  
本は日米安保条約によ  
って安全が確保されて  
いる。基本的に、国の独  
立というものを考えた  
ときに自らの力で、そ  
の独立は果たしていく  
べきと考えている。

### 属国の意味は

**問** 日本は独立国であ  
る。それを属国と発言  
したが、属国という意  
味をどのようにとらえ  
ているのか。

### 主権国でない国

**市長** 主権が他の国で  
守られている形と思う。

### もっと合併特例債の活用を

活用を

**問** 合併して7年が経  
過しようとしている  
合併を推進するにあ  
り、国は200億円以  
上の合併特例債を認め  
るとしてきた。これ  
でわが町も、少しは良  
くなるであろうと期待し  
合併に賛成した市民も  
多かった。しかし、何に  
使われているのか目  
に見えない。もっと市民  
が喜ぶ身近な事業に活  
用すべきでないか。

### 基準を設けて

取り組んでいる

**市長** 合併特例債の活  
用については、限られ  
た財源を使いながら  
より効果的な事業を展  
開するために、それな  
りの基準を設けて事業  
に取り組んでいる。

### 小規模な事業への活用は

**問** 土木事業や耕地事  
業など、県の補助事業  
として採択されない小  
規模な事業に活用すべ  
きではないか。

取り組みはしていない

**市長** 合併特例債は、  
合併の効果を速やかに  
全体的に波及していく  
ことを目的にしている  
ことから、取り組みは  
していない。

### 市道香月線の

延伸計画と財源は

**問** 志布志港の背後地  
にある安楽川沿いの水  
田地帯の工業団地化の  
計画が発表された。そ  
のためには、この地区  
に唯一接している市道  
香月線を早急に延伸し、  
国道の渋滞解消も図る  
べきだと思ふ。この道  
路沿いには志布志駅を  
起点としてチリメン工  
場、焼酎の酒蔵、製麺工  
場、さつまあげ工場な  
ど、観光資源が並んで  
いる。これらの資源を  
活かすためにも早急に  
整備すべきだと思ふ。  
今後の計画と財源を問  
う。

### 来年度から国の補助で

測量設計に入る

**市長** 現在、県におい  
て志布志港から国道ま  
でを臨港道路として整

備計画が進められてい  
る。この道路との平面  
交差の協議が整つたら、  
来年度から測量設計に  
入りたい。財源として  
は国の補助と合併特例  
債や過疎債などを考え  
ている。

### 松山地区のテニスコート

増設計画は

**問** 現在松山地区にテ  
ニスコートの増設計画  
が進められている。学  
校の部活の状況と、な  
ぜ松山地区だけになっ  
たのか経緯を問う。

- ・志布志地区はサッカー
- ・有明地区は野球
- ・松山地区はテニス



城山運動公園テニスコート

**市長** 市内の運動施設  
を大きく三つに分けて  
いる。志布志地区は、陸  
上競技場やしおかぜ公  
園を活用しマラソンや  
サッカー競技を、有明  
地区は野球場を活用し  
野球を、松山地区はテ  
ニスコートを活用して  
いる。テニスコートは  
大学の合宿にも多く利  
用されているが、コー  
ト数が少なく増設の要  
望もあつた。

**教育長** 中学校、高校  
のテニス部は志布志と  
有明地区だけにある。  
今回松山地区に3面増  
設し10面になるので、  
シーズン中でも2面は  
市民が利用できるよう  
にしたい。



岩根 議員

# 就学援助の申請開始時期を早める考えは

## ▼早くできるように配慮したい

時期を早める考えはないか。

がどうか。

また、このような事業の場合、市の契約手続きに準ずるべきと考えるが、その確認作業は行われているか。

市長 市が事業主体の場合、入札参加資格付業者を対象とした、一般競争入札でも指名競争入札でも市内業者を優先している。

補助事業で事業主体が民間事業者の場合は、市の契約手続きに準じ

そのように要望する

ことも検討したい。また、入学説明会でも保護者に知らせ、周知の徹底を図りたい。その上で、申請をすぐできるような体制にもっていきけるよう配慮していきたい。

**事業主体が民間でも補助事業では市内業者を優先すべきでは**

**問** 県や市の補助事業で契約をする場合、市内もしくは県内の業者を優先すべきと考える



通学の様子

いても利用することをためらう人もあるのではないかと考えるが、この制度の周知は十分図られているか。

また、特に新入学児童の場合、新学期が始まる前に手続きができるように、申請の開始

**岩根 二議員** 就学援助制度は経済的な理由で子どもを小・中学校へ通わせるのに困っている保護者に対して、学校で掛かる費用の一部を援助する制度である。制度そのものを知らなかつたり、知って



西光保育園 完成予想図

て実施してもらっている。

補助事業は公金が含まれていることを認識した上で、適正で公正な入札が実施され、品質を保つ施工がされるよう助言などを行っている。

今回のことも安心基金の事業は市の契約規則に則って行われたが、市が市内業者との契約を要請したものの、条件が合わず、結果的に県外の業者に決定した。この工事の監督は直接的には設計管理会社がすることになるが、市としても設計どおり施工され工期内に完成するよう注視していきたい。

今後、市内業者が落札できるような環境を作ってもらいたい。要望していく。



小園 議員

# 就学援助ひろげられないか

## ▶教育委員会と十分協議

**小園義行議員** 平成22年度から、クラブ活動費、PTA会費、生徒会費が就学援助の対象としてひろがった。県内では、出水市が実施している。この3項目を援助の対象として実施する考えはないか。

**市長** 今後、出水市の状況や県内他市の実施状況として追加項目の内容、支給金額などについて検討し、教育委員会と十分詰めながら対応していく。



仲良し体育

**教育長** 平成24年11月末で497名認定している。全児童生徒の約19%である。県内の実施状況などを注視しながら市長部局と協議していく。

**認定を早められないか**

**問** 国は各費目について、児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに給与することができるよう十分配慮すること(特に「新入学児童生徒学用品費等」とい

うことで、認定を早くするよう通達もある。保護者の要求に添えて認定を少しでも早める考えはないか。

**周知徹底と研究する**

**教育長** 制度の周知徹底が欠けていた。今後丁寧(いそろ)に説明し、遺漏のないようにやっていく。事務のやり方を工夫し、速やかにということに近づけられるよう研究させて欲しい。

**住宅リフォームの経済効果は**

**問** 住宅リフォーム助成制度がスタートした。現在までの利用状況と、経済効果はどれくらいか。

**波及効果**

1億5170万円

**市長** 6月から受付を始めた。11月末現在で申請件数74件、助成金額が880万円。総工費8917万円で約6割の執行状況である。

### 住宅リフォーム



←施工前



←施工後

経済効果については、助成額と比較すると約10倍、さらに波及効果については、県が公表している平成17年鹿児島県産業関連連簡易分析ツールで算出すると1億5170万円となる。

**来年度に向けては**

**問** 事業の効果がしっかりとでている。財政が厳しい状況下であるが、来年度に向けてもしっかりと継続して行う考えはあるか。

**継続して実施**

**市長** 経済効果がかな

り高く、多くの住民に喜ばれている。来年度についても可能な限り状況を見て、さらに予算の上乗せをする事も期待しながら事業化をしていきたい。

他に  
・市長の政治姿勢  
・職員適正化計画  
・高校統廃合の対応  
について質問した。



下平 議員

# 都市部が費用負担で、高齢者の地方移住促進

## ▼国の調査研究の動向などを注視

**下平晴行議員** 大都市で高齢者向けの老人ホームなどの施設が足りない問題を受けて、政府は、地方の負担が膨らまないように、財政支援の枠組みを整える反面、大都市の医療インフラを地方で使えるようにして、消費や雇用の拡大を通じて、地方経済の活性化を図るシステムを検討している。他市より早く取り組む考えはないか。

**市長** 今後の国の調査研究の動向と、本市における高齢者福祉や介護サービスの実情を勘案しながら注視していく。

### 公金徴収一元化した課を設置する考えは

**問** 船橋市では、財源の核となっている市税

の徴収率が、バブル崩壊以降年々低下し、一時滞納額が百億円を超したが、平成21年には54億円までに縮減した。滞納繰越額の増加する原因として、それぞれの課の業務が多いこと、滞納整理に関する法律は専門性が高いこと、専門性ゆえにノウハウの継承が難しく、継続的処理ができないことなどから、公金徴収一元化の債権管理課を設置し、徴収業務の効率化や、環境整備を図り徴収率が向上した。本市にも公金徴収一元化した課を設置する考えはないか。

### 財政健全化体制を構築

**市長** 債権を一元管理する体制については、集約することのスケールメリットや他市の事

例なども参考に。債権対策委員会においても研究し、かつ現体制における債権のある関係課の業務の質量と、管理規模の面からも検証して、滞納事務が効率的に行われ、財政健全化に結びつく体制を構築する。

### 道路改良対策は

**問** 県道3号線の改良工事について、県の関係者は、市長が真剣に事業の取り組みをすればできないことはないか。といったところだろうか。

### 要望を重ねる

**市長** 市民の要望は切実なものである。きつちり伝えながら道路整備の要望を重ねる。

### 拡幅と看板の設置は

**問** 市道3号ケ尾佐野原線と県道3号線の交差点が危険なために、拡幅の道路改良はできないか。また、この交差点付近に、大型車が市街地に進入できないように、進入禁止の看板は設置できないか。

### 県にお願いする

**市長** 県とも相談しながら交差点の改良を図っていく。また、看板の設置は、県道の管理者へお願いする。

### 拡幅改良工事は

**問** 市道横尾下横峯線には企業が3社ある。道路が狭いため、小型車に対応しているコスト高になっている。解決策として林道横峯豊後線につなげる約300メートルの拡幅改良

工事はできないか。

### 担当課と研究する

**市長** 現場を確認して、担当課と研究する。



市道横尾下横峯線

### 志布志支所の駐車場対策は

**問** 志布志支所は市民の出入りが多いため駐車場スペースが一杯になって不便を感じているが、改善策を考えているか。また、駐車場対

策と併せて、文化会館図書館の活用を図るため、エレベーターなどの設置はできないか。

### 関係部署と協議する

**市長** 来客用駐車場として68台分ある。職員も指定の場所以外の駐車はしないで、文化会館へ駐車するよう指示している。庁舎を利用している市民に不便をかけるような取り組んでいく。また、エレベーターの設置は、関係部署と協議する。



屋外型傾斜エレベーター（イメージ）





鶴迫 議員

# 進んでいるか伊勢堀墓地整備

## ▶25年度に駐車場整備に取り組む



伊勢堀墓地

鶴迫京子議員 23年12月議会と24年6月議会

において一般質問したが、都市公園 伊勢堀墓地の中央ロータリー部分の駐車場整備は、どこまで進んでいるのか。

スペース拡充と通路をコンクリート舗装し、簡易トイレを設置

市長 24年度予算でロータリー部分の一部を削り、駐車スペースを拡充した。また、安全と利便性を図るためにロータリー部分からトイレへの道路をコンクリート舗装し、簡易トイレを設置した。

残りのロータリー部分の整備は

問 三角点も含め残りのロータリー部分は、どのように整備していくのか。25年度は予算計上するのか。

25年度に予算措置

市長 25年度はロータリー部分の残りの丘も削り、ほとんどを駐車スペースとして使用したい。その後、中央にある国土地理院の三角点を移転し、形状に合った駐車場の整備をしていく。現在、三角点移転のための調査研究中で、所管課を通じ申請手続きを行なう予定である。また、現在の汲み取り式トイレを洋式の簡易トイレに改修していく。25年度に予算措置をやる。

現状認識と感謝の意は

問 指定された駐車場がないために、隣接する寺の駐車場やトイレを利用してある状況がある。このことに対する認識と、感謝の意を

表したことがあるのか。

あらためて述べに行く

市長 現況は認識しているが、直接的にお礼は述べていない。職業柄、広い心で利便性を図ってもらっているの、あらためて、感謝の言葉を述べに行きたい。

買い物弱者への取り組みは

問 市街地中心部にあった大型店「タイヨー」が閉店した。運転免許を持たない高齢者など買い物弱者と呼ばれる市民にとつて懸念される状況である。買い物弱者対策にどう取り組むのか。

実態とニーズ調査・先進事例調査・企業の動向把握など対応を協議

市長 10月上旬に企画政策課・福祉課・保健課・港湾商工課による、買い物や交通手段など生活支援に関する協議を始めた。今後、買い物弱者などの実態とニ

ズ調査を行い民間企業の動向を把握するとともに、先進地の事例調査など対応を協議していく。

バス導入で

利便性の確保を

問 三重県玉城町は、利用者が待ち時間をなくすために、スマートフォンを利用したタッチパネルでバス予約↓「バス運行管理システム」で運行ルートを選定↓管理者が運転手に社内端末で送信し路線を変える取り組みをしている。また、串間市の「よかバス」は、タクシ

取り組みができないか協議をしている

市長 三重県の例は、初めて聞きます。強いて言えるので、よく勉強してみたい。串間市の「よかバス」は、取り組みができないか協議

をしている。

運転免許返納者に特典を

問 以前、高齢者など免許返納者に特典はないかと一般質問したが、県内では年間3万5千円のタクシー券を配布しているところもあると聞く。買い物弱者対策ということで本市でもできないか。

協議をする

総務課長 高齢者など免許返納者対策は、交通事故対策の一環として総務課で協議中である。25年度予算化になるかどうかは、担当課あるいは、市長との協議の中で進めていく。



閉店した旧タイヨー志布志店

# 24年度常任委員会 所管事務調査報告

先進自治体の事例を学ぶため、総務・文教厚生・産業建設の各委員会が所管事務調査を行いました。

## 文教厚生委員会

平成24年11月5日～7日

医学の実施拠点となっていた。

○視察先  
北海道夕張郡栗山町  
○テーマ  
廃校施設活用との経緯  
運営等について

支援し、平成20年6月にNPO(大学関係者地域住民)・財団・栗山町で3者協定が結ばれ運営がされていました。

である。本市のさまざま取り組みを全国へアピールすることが廃校活用策へと繋がられるのではと感じました。

雨煙別小学校(昭和11年建築の校舎)築98年、木造2階)が、平成10年3月の廃校に伴い、保存か再利用かさまざまな案が出たが進まなかった。

まとめとして、学校施設の活用は、地域住民の理解が重要であり、今回の調査地は、10年間の検討の末、地域と財団が協議会を設立し、運営されていた。

○視察先  
北海道留萌市  
○テーマ  
るもいコホートピア  
構想・るもい健康の駅について

平成19年に大学から自然・環境教育、文化スポーツの体験型学習宿泊施設計画が出され、公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団が

一企業が環境や住民の協力態勢に関心を寄せ、企業と地域(NPO)と町が融合した取り組みで、まちのブランドに結び付いた事業

予防医学の視点から地域の医療・健康・介護の課題を洗い出し、実践メニューの提案と市民の協力を得て、価値ある医学研究のオープンフィールド(開放講座)を樹立し、大学や企業の研究を誘致して地域活性化を図り、市民に健康と安心を目指したものであった。また、健康の駅(看護師などが8人常勤)の設置目的は、市民が主体的に実施する健康づくり活動を支援し、健康に対する意識の向上を図り、健康増進に向けた予防

まとめとして、健康の駅は、看護師などによる適切な相談、指導が日々行われ、身近な健康チェックができ、利用しやすい施設となっていた。健康と地域医療を守り、保健・医療・福祉の理想的なまちづくりの先進的な例でありました。本市の地域医療への取り組みや情報基盤施設などによるインフラ整備後の活用など、今後の推進の参考となり、国の事業を研究し実施に向けた取り組みの必要性を感じました。



コカ・コーラ環境ハウス



雨煙別小学校での現地視察



るもい健康の駅での現地視察

# 産業建設委員会

平成24年10月28日～30日

# 総務委員会

平成24年11月14日～16日

○視察先  
長崎県佐世保市  
○テーマ  
全国和牛能力共進会

全国和牛能力共進会は、今回で第10回目を迎え、全国の優秀な和牛を5年に1度、一堂に集めて優秀を競う大会であり、「種牛の部」と「肉牛の部」に各道府県から選ばれた484頭が出品されました。今回の視察では、出品する本市生産者への激励と、併せて全国の肉用牛の改良状況や発育・品質管理の現状を調査しました。本市から出品した第1区(若



全国和牛能力共進会での審査

商品は8席、第4区(系統雌牛群)は6席という結果でした。

○視察先  
福岡県糸島市  
○テーマ  
農業・漁業の6次産業化について

糸島市では、生産者の事業領域と所得の拡大を図るため、糸島の特産品を使用した商品開発など6次産業化において様々な取り組みを行っており、その現状と課題について研修しました。

商品開発の取り組みは日向夏と甘夏が自然交配してできた糸島市の特産品「柑橘はるか」を使った商品を開発し、8か月で約640万円を売り上げ、その効果として今後は、雇用の創出、耕作放棄地の解消、生産量の増加、作付面積の増加が期待できるとのことでした。



“糸島のめぐみ”シリーズ

現在、糸島市の6次産業化の取り組みは、行政が主導しており、最終的には、生産者自らが商品の開発をできるように、人材育成事業や生産者で運営する事業組合を設立する予定であることは特筆すべき点であります。

○視察先  
千葉県船橋市  
○テーマ  
公金徴収一元化について

また、糸島市は、消費地である大都市福岡市に近いという販売面での利点があることや九州大学との連携事業等、本市にはない有利な条件を生かしたことも6次産業化が成功した理由にあげられることから、他の自治体にはないような特徴を生かした取り組みが本市においても大切であると考えられます。

公金の滞納額の縮減や効果的な徴収を目指すため、平成20年4月から公金徴収一元化を実施している。現在、市税、保育料などの公金について一定条件のもと徴収業務を集約し、専門の職員が財産の差押、公売などを行っている。納付者の公平、公正を維持すると同時に、貴重な財源を確保することを目的とした取り組みがなされてきた。

市の債権を放棄することなく確実に徴収することは、公平性や財政面からも重要な課題である。職員定員適正化計画により年次的に職員の削減が続いている状況下において、公金徴収を一元化し、徴収の専門スタッフが取り扱った方が効果的で、大きな成果を上げることが出来る。船橋市では、非効率な臨戸徴収の見直し、延滞金の完全徴収、滞納管理システムの構築などに取り組みがされているが、はじめは職員の徴収に対する意識の持ち方を変えることが出発点であった。財政状況の悪化、人員削減が進む中、今までの市民サービスを維持し、さらに向上させるためには、今ある資源を十分活用する必要がある。そのためには、仕事の分業化などを積極的に進めることが大切である。専門性の高い人材を配置し大きな成果を上げていることを踏まえ、本市でも組織機構を再検討し、一元化について研究すべきである。



Jヴィレッジ内部

○視察先  
福島県いわき市  
○テーマ  
東日本大震災からの復旧・復興に向けた取り組みについて

本市も災害に対しての備えの必要性と災害に遭った時の対処について、今後、更に細部にわたる検討が必要である。また、整備された情報基盤システムの活用や、きめ細かな情報の提供に努めることが大切であると同時に、防災・防災に対する行政の危機管理体制の構築が重要である。

私が繰り返し読んで読む本の中に、イギリスの作家、チャールズ・ラムの「エリア随筆」があります。そこには、ラムの目を通して様々な人生の有り様が描かれています。たとえば、「私はこの緑の大地が好きなのです。町や田舎の顔、言いようもない野外の孤独の思い。町通りのうれしい、安心な気持ち」、あるいは、「太陽空、微風、淋しい散歩道、夏休み、野の緑、肉や魚の美味しい汁、客人、朗らかな盃、蝋燭の火、炉辺の談話、罪のない見栄、冗談、皮肉」という奴——これらのものが生命と共に消えるのでしょうか。

## 議員控室 わが町の光景

小野 広 嗣

日々の生活にあくせくして、わが町の細部を知らないままに毎日を過ごしていることは、本当にもったいないことだと思えます。自戒を込めて。

「観る・学ぶ、楽しむ、泊まる、食べる」の各コーナーを覗くだけで、いかに志布志市が観光資源に恵まれているかに感動します。

然に恵まれ、歴史と文化に彩られ、中核国際港湾志布志港を持ち、海岸部一帯は日南海岸国定公園にも指定されています。そしてここでは、農林業や水産業、商工業等に人々が従事し、日々の暮らしが営まれています。志布志市観光マップや志布志市総合観光案内サイト「志の志発駅」の、「観る・学ぶ、楽しむ、泊まる、食べる」の各コーナーを覗くだけで、いかに志布志市が観光資源に恵まれているかに感動します。

こういった一節に触れる度に、一日一日を何と盲目に、無関心に過ごしたかに気づいて愕然とするとともに、もったいないと思えます。そして、普通の生活の一つ一つの光景が、こちらの感受性一つで突然輝きを放ち、いかに人生が豊かになるかを学びます。翻って、わが町をこのような視点で見たときに、いかにこの町が素晴らしいかに気づきます。山や川、海といった豊かな自



## どうぞ傍聴席へ 次回定例会は3月です

開会中は、本会議の様子をケーブルテレビの112チャンネルで生放送しています。また、当日の午後8時から録画再放送もあります。是非ご覧下さい。

◎インターネットでもライブ中継を公開しています。

志布志市ホームページからご覧ください。

ライブ中継 ⇒ 志布志市トップページ ≫ 市政情報 ≫ 議会中継 ≫ 議会中継(ライブ中継)へ

### 編集後記

長岡 耕二



今年の干支は「巳」蛇である。「巳」は胎児を表す象形文字とされ、蛇が冬眠から目覚め、地上に這い出す姿を現し、起こる。始まる・定まるなどの意味がある。

今年は、日本でも安倍政権が新しく発足し、国民の期待感も相当高まっている。記憶に新しいところでは、ベルリンの壁が崩壊したり、元号が昭和から平成に変わったのも巳年で、何かしら新しい時代への動きを期待してしまおう。

昔から「脱皮できない蛇は滅びる」と言われているが、政治や歴史に期待するだけでなく、自ら脱皮して何かを始めるチャンスOfYearにしたいものだ。

広報委員会でも、日々勉強・研修し、読みやすい紙面作りに努力していきますので、今年もよろしくお願ひします。



広報等調査  
特別委員会

委員長

◎坂元修一郎

副委員長

○平野

栄作

京子

孝志

長岡

耕二

光博

金子

光博

岩根

賢二

東

宏二

義行

発行責任者

志布志市議会議長

上村

環